

都市社会文化研究科 博士前期課程

1 2025 年度 入学試験概要

	第 1 期募集	第 2 期募集
出願資格区分	(1) 一般選抜 (2) 外国人特別選抜 (3) 社会人特別選抜	(1) 一般選抜 (2) 外国人特別選抜 (3) 社会人特別選抜
募集人員	10 名	10 名
出願期間	2024 年 8 月 5 日 (月) ～ 8 月 7 日 (水) (必着)	2025 年 1 月 6 日 (月) ～ 1 月 8 日 (水) (必着)
事前審査書類提出締切日 ※該当者のみ	2024 年 7 月 5 日 (金)	2024 年 11 月 29 日 (金)
選抜方法	(1) 一般選抜 ・筆記試験 (共通問題・専門科目) ・口述試験 (2) 外国人特別選抜 ・筆記試験 (共通問題・専門科目) ・口述試験 (3) 社会人特別選抜 ・筆記試験 (共通問題・専門科目) ・口述試験	(1) 一般選抜 ・筆記試験 (共通問題・専門科目) ・口述試験 (2) 外国人特別選抜 ・筆記試験 (共通問題・専門科目) ・口述試験 (3) 社会人特別選抜 ・筆記試験 (共通問題・専門科目) ・口述試験
試験場	横浜市立大学 金沢八景キャンパス	
試験日	2024 年 9 月 14 日 (土)	2025 年 2 月 8 日 (土)
合格発表日	2024 年 9 月 27 日 (金)	2025 年 2 月 21 日 (金)
入学手続期間 (郵送)	2024 年 10 月 7 日 (月) ～10 月 9 日 (水) (消印有効) (9 月 27 日 (金) ～ 入学金等納入可)	2025 年 3 月 3 日 (月) ～ 3 月 5 日 (水) (消印有効) (2 月 21 日 (金) ～ 入学金等納入可)

2 出願資格（第1期募集、第2期募集 共通）

（1）一般選抜

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、次の項目のいずれかに該当する者または2025年3月31日までに該当する見込みの者。また、希望する主指導教員との事前相談が済んでいる者。

ア 大学を卒業した者

イ 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者

ウ 指定された専修学校の専門課程を修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者

（昭和28年文部省告示第5号参照：旧制学校卒業者、省庁大学校卒業者等）

オ 外国において、学校教育（日本において、外国の大学が行う通信教育を履修する場合も含む）における16年の課程を修了した者

カ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者

キ 外国の大学等において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者

ク 本研究科において個別の資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

ケ 2025年3月31日までに大学に3年以上在籍し、在学期間中に優れた成績をあげたと本研究科が認めた者

[注1] 上記「ク」または「ケ」によって出願する者は事前審査を行いますので、3ページの「3 事前審査」を参照してください。

（2）外国人特別選抜

外国人（在留資格が永住の者を除く。また、日本国籍との二重国籍者は含まない）で、上記「一般選抜」出願資格項目のア～ケのいずれかに該当する者。また、希望する主指導教員との事前相談が済んでいる者。

[注1] 第2期募集で出願する外国籍の方は、出願時点で日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者とします。

【重要・注意事項】

①入学手続時点で在留期間（満了日）が2025年3月31日まででない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。

②入学手続の際に在留期間（満了日）が2025年3月31日までなく、更新手続も行っていない方は、合格しても本学へ入学ができない場合があります。

[注2] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

（3）社会人特別選抜

次の項目のいずれかに該当する者。また、希望する主指導教員との事前相談が済んでいる者。

ア 「一般選抜」出願資格項目のア～クのいずれかに該当する者で、2025年4月現在、大学を卒業して5年以上経過した者（職歴は問わない）

イ 「一般選抜」出願資格項目のア～クのいずれかに該当する者で、企業・官公庁などから派遣される者（大学等卒業後の年限は問わない）

[注1] 外国籍の方については、在留資格が永住に限ります。

[注2] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

3 事前審査（第1期募集、第2期募集 共通）

（1）一般選拔出願資格「ク」による出願（外国人特別選抜・社会人特別選抜含む）

出願資格の認定のため、次のとおり事前審査を行いますので、必要書類を取りそろえ、下記期日までにアドミッションズセンターへ提出してください。

第1期募集：2024年 7月5日（金）

第2期募集：2024年 11月29日（金）

〔提出方法〕 下記必要書類を定形外角形2号の封筒（この要項に添付している封筒とは別に各自で用意する）に入れ、「都市社会文化研究科博士前期課程事前審査書類在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で期限までに必着扱いで送付してください。

＜送付先＞〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸2-2

横浜市立大学アドミッションズセンター

ア 必要書類等

- ・入学資格審査申請書＜本学所定のものを本学 Web サイトからダウンロード
【<https://www.yokohama-cu.ac.jp/urban/>】＞
- ・入学検定料（30,000円）の振替払込受付証明書（ゆうちょ銀行の窓口で納付し、控えとして受け取ったものを申請書に貼付）
- ・指導教員が記載した学力を証明する推薦書＜様式任意＞または、学力を示す論文
- ・最終学歴の卒業（見込）証明書および成績証明書＜厳封＞
- ・研究計画書（日本語4,000字程度）＜様式任意＞
- ・審査結果通知用封筒（長形3号封筒に郵便切手434円分を貼付し、郵便番号・住所・氏名を記入）

〔注〕 上記以外に、本研究科が必要と認めたものについて、提出を求める場合があります。

イ 審査結果

事前審査の結果は、下記日程までに本人あてに通知します。

第1期募集：2024年 7月19日（金）

第2期募集：2024年 12月13日（金）

ウ 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた者は、本募集要項に基づき出願手続を行ってください。資格が認められた場合には、その旨の通知と検定料が納付済みの証明書をお送りしますので、本出願の際にはその証明書をを用いてください。あらためて検定料を納付する必要はありません。資格が認められなかった場合には、納付済みの検定料より5,000円を控除して、25,000円を返金いたします。

（2）一般選拔出願資格「ケ」による出願（外国人特別選抜含む）

出願資格の認定のため、次のとおり事前審査を行いますので、必要書類を取りそろえ、下記期日までにアドミッションズセンターへ提出してください。

第1期募集：2024年 7月5日（金）

第2期募集：2024年 11月29日（金）

〔提出方法〕 次の必要書類を定形外角形2号の封筒（この要項に添付している封筒とは別に各自、用意する）に入れ、「都市社会文化研究科博士前期課程事前審査書類在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で期限までに必着扱いで送付してください。

＜送付先＞〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸2-2

横浜市立大学アドミッションズセンター

ア 必要書類等

- ・入学資格審査申請書<本学所定のものを本学 Web サイトからダウンロード
【<https://www.yokohama-cu.ac.jp/urban/>】>
- ・入学検定料（30,000 円）の振替払込受付証明書（ゆうちょ銀行の窓口で納付し、控えとして受け取ったものを申請書に貼付）
- ・指導教員の推薦書<様式任意>
- ・最終学歴の成績証明書<厳封>
- ・在籍学部、学科の履修要項等（本学在籍者は不要）
- ・審査結果通知用封筒（長形 3 号封筒に郵便切手 434 円分を貼付し、郵便番号・住所・氏名を記入）

[注] 上記以外に、本研究科が必要と認めたものについて、提出を求める場合があります。

イ 事前審査の結果は、下記日程までに本人あてに通知します。

第 1 期募集：2024 年 7 月 19 日（金）

第 2 期募集：2024 年 12 月 13 日（金）

ウ 出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた者は、本募集要項に基づき出願手続を行ってください。資格が認められた場合には、その旨の通知と検定料が納付済みの証明書をお送りしますので、本出願の際にはその証明書をういてください。あらためて検定料を納付する必要はありません。資格が認められなかった場合には、納付済みの検定料より 5,000 円を控除して、25,000 円を返金いたします。

エ その他

本出願資格により入学する場合には、下記の点に十分留意してください。

- ・学部 3 年次卒業制度がない大学（横浜市立大学含む）出身者は学部学生として学籍上の身分は退学となり、学士号は受けられません。
- ・学部 3 年次卒業制度がある他大学出身者については、3 年次修了段階において各大学における卒業要件を充足すれば学士号が与えられることとなります。
- ・各種国家試験等の受験資格で、大学の学部卒業が要件になっているものについては、受験資格を満たさない場合があります。

4 出願手続

（１）出願期間

第 1 期募集：2024 年 8 月 5 日（月）～8 月 7 日（水）**必着**

第 2 期募集：2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 8 日（水）**必着**

（２）提出方法

出願書類を一括して、本要項巻末に綴じ込んである所定の封筒に入れ、簡易書留（速達）郵便で郵送してください。所定の封筒に入らない場合は各自で用意し、宅急便等で提出してください。（その場合、封筒の表面に「都市社会文化研究科 博士前期課程 出願書類在中」と明記すること）

<送付先> 〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 2-2-2

横浜市立大学アドミッションズセンター

※出願にあたっては、11 頁の教員紹介および研究科案内を参考にし、事前に研究テーマなどについて志望教員に必ず相談してください（出願資格の 1 つです）。
なお、試験日間近での相談は、公平性の観点から応じられない場合もありますので、早めにご相談ください。

5 出願書類（第1期募集、第2期募集 共通）

＜一般選抜、外国人特別選抜＞ ※次頁へ続く

出願書類	注意事項
入学願書	用紙は本学所定のもの。（受験票・写真票等も含む） ※外国人で英語での受験を希望する場合は、入学願書の裏面に記入すること (*If you hope to take the entrance exam in English, fill out English Application Form.) ※電話番号：携帯電話をお持ちの方は、原則携帯電話の番号を記入 ※メールアドレス：在籍する大学のアドレスは除く
卒業（見込）証明書	出身大学または在籍大学作成の上、 <u>厳封</u> したもの（学位記およびその写しは不可） ※一般選抜出願資格「ケ」に該当する者は、在学証明書。 ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。 ※ <u>厳封</u> されていないもの、本人による封印（ <u>厳封</u> ）は認められません。
成績証明書	出身大学または在籍大学の学長または学部長が作成の上、 <u>厳封</u> したもの。 ※ <u>厳封</u> されていないもの、本人による封印（ <u>厳封</u> ）は認められません。
外国人特別選抜のみ 学位証明書	出身大学または在籍大学の学長または学部長が作成の上、 <u>厳封</u> したもの。 ※ <u>厳封</u> されていないもの、本人による封印（ <u>厳封</u> ）は認められません。
写真 2枚 縦 4cm×横 3cm	写真裏面に志望研究科・氏名を油性ペンで記入し、入学願書および写真票に しっかり貼付する。（願書受付日前3か月以内に撮影したもの）
研究計画書 ※紙媒体4部郵送 およびメール送付	A4サイズ用の紙（日本語4,000字程度または英語2,000語程度）（様式任意） ※メール添付のうえ、データでも提出すること 提出先： ycuadm@yokohama-cu.ac.jp （横浜市立大学アドミSSIONズセンター 都市社会文化研究科担当） 提出期限： <u>出願期間の最終日17時まで必着</u> メール件名：〇〇(氏名)_都市社会文化研究科博士前期課程第〇期募集_研究 計画書の提出について ファイル名：〇〇(氏名)_都市社会文化研究科博士前期課程第〇期募集_研究 計画書
第2期のみ 卒業論文のコピー （4部）	卒業論文がない場合、あるいは博士前期（修士）課程において卒業論文と著しく 異なった分野での研究に従事する予定の場合は、その分野に関する研究報告。 日本語8,000字以上または英語4,000語以上。
第2期のみ 卒業論文の要旨 （4部）	卒業論文あるいは研究報告（上欄参照）の要旨。日本語2,000字程度。 卒業論文、研究報告が日本語以外で書かれている場合は、日本語4,000字程 度または英語2,000語程度。
入学検定料の 振替払込受付証明書	入学検定料30,000円を所定の払込票によりゆうちょ銀行（郵便局）で納付 し、領収印を受けた振替払込受付証明書（払込用紙の一番右）を出願書類の 所定の箇所に貼付してください。なお、払込手数料は本人負担となります。 ※ <u>事前審査にて納付済みの場合は不要</u>
返信用封筒	所定の封筒（長3）1通（受験票送付用）に住所・氏名を明記の上、344円分 の切手を貼付してください。
あて名ラベル	2枚（所定の用紙に住所・氏名を明記してください）※「様」は消さないでください
その他	・外国人は、①在留カードのコピー（両面）、②パスポートのコピー（顔写真のページ）を提出すること（海外在住の場合はパスポートのみで可） ・一般選抜出願資格「ク」に該当する者は、それを証明する書類 ・出願資格認定書（該当者のみ） 本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者。 ・本研究科の受験許可証（該当者のみ） 出願時、他の大学院に在籍中の者は（修了見込み者除く）、当該大学院の受験許可証

その他	・研究分野に関する資格や証明書（任意） 英語や日本語等の語学資格や研究内容に関する活動証明書（例：NGO 代表による業務内容証明書）など、研究分野に関して公的機関や他者からの証明ができる書類（活動結果のレポートなど、自己推薦書類は対象外とします。）
-----	--

[注1] 第2期募集で出願する外国籍の方は、出願時点で日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者とします。

【重要・注意事項】

- ①入学手続時点で在留期間（満了日）が2025年3月31日まででない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。
- ②入学手続の際に在留期間（満了日）が2025年3月31日までなく、更新手続も行っていない方は、合格しても本学へ入学ができない場合があります。

[注2] 出願を受理した者に対して受験票を郵送します。（試験日の一週間前頃の予定）

[注3] 2024年4月現在の速達料金。郵便料金の改定があった場合は、改定後の速達料金分の切手を貼付してください。

<社会人特別選抜> ※次頁へ続く

出願書類	注意事項
入学願書	用紙は本学所定のもの。（受験票・写真票等も含む） ※外国人で英語での受験を希望する場合は、入学願書の裏面に記入すること (*If you hope to take the entrance exam in English, fill out English Application Form.) ※電話番号：携帯電話をお持ちの方は、原則携帯電話の番号を記入
卒業証明書	出身大学または在籍大学作成の上、厳封したもの。 （学位記およびその写しは不可） ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。 ※厳封されていないもの、本人による封印（厳封）は認められません。
成績証明書	出身大学の学長または学部長が作成の上、厳封したもの。 ※厳封されていないもの、本人による封印（厳封）は認められません。
写真 2枚 縦4cm×横3cm	写真裏面に志望研究科・氏名を油性ペンで記入し、入学願書および写真票にしっかり貼付する。（願書受付日前3か月以内に撮影したもの）
研究計画書 ※紙媒体4部郵送 およびメール送付	A4サイズ用の紙（日本語8,000字程度または英語4,000語程度）（様式任意） ※メール添付のうえ、データでも提出すること 提出先：ycuadm@yokohama-cu.ac.jp （横浜市立大学アドミッションズセンター 都市社会文化研究科担当） 提出期限：出願期間の最終日17時まで必着 メール件名：〇〇(氏名)_都市社会文化研究科博士前期課程第〇期募集_研究計画書の提出について ファイル名：〇〇(氏名)_都市社会文化研究科博士前期課程第〇期募集_研究計画書
入学検定料の 振替払込受付証明書	入学検定料30,000円を所定の払込票によりゆうちょ銀行（郵便局）で納付し、領収印を受けた振替払込受付証明書（払込用紙の一番右）を出願書類の所定の箇所に貼付してください。なお、払込手数料は本人負担となります。 ※<u>事前審査にて納付済みの場合は不要</u>
返信用封筒	所定の封筒（長3）1通（受験票送付用）に住所・氏名を明記の上、344円分の切手を貼付してください。
あて名ラベル	2枚（所定の用紙に住所・氏名を明記してください）※「様」は消さないでください

その他	・ 外国人は、①在留カードのコピー（両面）、②パスポートのコピー（顔写真のページ）を提出すること（海外在住の場合はパスポートのみで可） ・ 一般選拔出願資格「ク」に該当する者は、それを証明する書類 ・ 在職証明書（該当者のみ） 社会人特別選拔出願資格「イ」で出願する者は、現在の勤務先の在職証明書。 ・ 出願資格認定書（該当者のみ） 本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者。 ・ 本研究科の受験許可証（該当者のみ） 出願時、他の大学院に在籍中の者は（修了見込み者除く）、当該大学院の受験許可証。 ・ 研究分野に関する資格や証明書（任意） 英語や日本語等の語学資格や研究内容に関する活動証明書（例：NGO 代表による業務内容証明書）など、研究分野に関して公的機関や他者からの証明ができる書類（活動結果のレポートなど、自己推薦書類は対象外とします。）
-----	---

[注 1] 出願を受理した者に対して受験票を郵送します。（試験日の一週間前頃の予定）

[注 2] 2024 年 4 月現在の速達料金。郵便料金の改定があった場合は、改定後の速達料金分の切手を貼付してください。

6 入学検定料

30,000 円（納入された入学検定料は、返還いたしません）

7 選抜方法

出願書類、筆記試験および口述試験を総合的に判断して判定します。

※外国人で英語での受験を希望する場合は、入学願書の裏面に記入すること

*If you hope to take the entrance exam in English, fill out English Application Form.

<第 1 期募集・第 2 期募集 共通>

筆記試験	一般選抜 外国人特別選抜 社会人特別選抜	以下各 1 題を解答する （１）共通問題 （２）専門科目（志望する指導教員から出題された問題） ※研究分野により、外国語（日本語）能力の試験を含む場合があります。 ※（２）は、必ず志望する指導教員が作成した問題に解答してください。
口述試験	一般選抜 外国人特別選抜 社会人特別選抜	志望する指導教員を中心に、研究基礎能力、研究計画書等について行う。 ※研究分野により、外国語（日本語）能力の試験をする場合があります。 ※第 2 期募集における一般選抜および外国人特別選抜については、提出された卒業論文についての試験を行う場合があります。

8 試験日程・試験場

(1) 試験日程

第1期募集

試験日	試験科目	時間
2024年 9月14日(土)	共通問題・専門科目	10時30分～12時00分
	口述試験	13時00分～

第2期募集

試験日	試験科目	時間
2025年 2月8日(土)	共通問題・専門科目	10時30分～12時00分
	口述試験	13時00分～

(2) 試験場

横浜市立大学金沢八景キャンパス

9 合格発表

(1) 日時

第1期募集：2024年 9月27日(金) 11時

第2期募集：2025年 2月21日(金) 11時

(2) 発表方法

合格者の受験番号を本学 Web サイト (<https://www.yokohama-cu.ac.jp>) に掲載します。

(3) その他

ア 大学構内での掲示による発表は行いません。

イ 発表後、合格者には合格通知書を送付します。

[注] 以下の期日を過ぎても到着しない場合は、必ずアドミッションズセンターまで連絡してください。

第1期募集：10月2日(水)

第2期募集：2月27日(木)

ウ 可否について、電話等での問い合わせには応じません。

エ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

10 入学手続

合格者には、合格通知書と入学手続書類を郵送します。

(1) 入学手続期間

【第1期募集合格者】 2024年10月7日(月)～10月9日(水) 消印有効

(入学金等納入金の入金可能期間： 9月27日(金)～10月9日(水))

【第2期募集合格者】 2025年3月3日(月)～ 3月5日(水) 消印有効

(入学金等納入金の入金可能期間： 2月21日(金)～ 3月5日(水))

(2) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を一括し、郵送(簡易書留)で提出してください。詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

(3) 入学金

市内出身者および横浜市立大学卒業生	141,000 円
市外出身者	282,000 円

[注1] 入学金は2024年度の金額です。金額について改定する場合があります。

入学金が改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

[注2] 納入された入学金は、返還いたしません。

[注3] 手続期間内に入学手続を完了しないと入学が許可されませんので、十分注意してください。

[注4] 横浜市立大学研究生は、横浜市立大学卒業生には該当しません。

[注5] 「市内出身者」とは、入学の日の1年以上前（2024年4月1日以前）から引き続き横浜市内に本人または扶養義務者が住所を有する者をいいます。

11 その他の納入金

本学の学術・研究・学生生活の充実や福利厚生の上昇を目的とした活動を行う各団体の会費等の納入金があります。（入学手続時に納入していただきます）

- (1) 学術研究会費 2,000 円
- (2) 後援会費 30,000 円

12 授業料

年額 535,800 円

※授業料は2024年度の金額です。金額について改定する場合があります。本学入学後に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

13 長期履修制度について

(1) 長期履修制度とは

横浜市立大学大学院学則および同長期履修学生規程に基づき、職業を有するため修業年限を超えて一定期間延長して計画的に教育課程を履修できる制度です。本人の申請に基づき、研究科における審査・承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2) 申請資格

次のいずれにも該当する者

- ア 職業を有し、かつ特段の事情を有する者
- イ 修業年限の前年度までの者

(3) 長期履修期間

大学院学則第7条に定める在学期間以内

（都市社会文化研究科博士前期課程 4年以内（休学期間を除く））

(4) 授業料

ア 修業年限の期間 … 通常の授業料

イ 修業年限以降の長期履修学生としての履修期間 … 通常の授業料の20%相当額を負担

【例】都市社会文化研究科博士前期課程（下記年数に休学期間は含みません）

1年目～2年目 … 通常の授業料

3年目以降の長期履修学生として許可された期間 … 通常の授業料の20%相当額を負担

[注] 授業料減免年度ごとに、減免申請および在職が確認できる証明書の提出が必要となります。

14 注意事項

- (1) 試験当日には、必ず受験票を携帯してください。
- (2) 試験の遅刻限度時刻は、試験開始後 30 分までとなります。それ以降については、相応の理由がない限りは受験できません。
- (3) 出願にあたっては、11 頁の教員紹介および研究科案内を参考にし、研究テーマなどについて出願する前に必ず志望教員に相談してください。(出願資格の 1 つです)
※教員の連絡先は本学都市社会文化研究科の WEB サイトより参照してください。
一部掲載されていない教員は、アドミッションズセンターに問い合わせてください。
WEB サイトの辿り方：本学都市社会文化研究科トップページ→右上メニュータブ
→教員紹介(<https://www.yokohama-cu.ac.jp/urban/staff/master.html>)
- (4) 出願手続後の提出書類の内容変更は、認められません。
- (5) 納入金（入学検定料を含む）および提出書類は、一切返還いたしません。
- (6) 各種証明書は、原本に限ります。
- (7) 本試験に関する変更等が生じた場合は、直ちに出願者に通知します。
- (8) 試験当日に、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹等）に罹患し、治癒していない受験者は、他の受験者への感染のおそれがあるため、原則受験することができません。なお、追試験等の特別措置は行いませんので、感染予防・健康管理に十分ご注意ください。
- (9) 試験の成績によっては、合格者数が募集定員に満たない場合もあります。
- (10) 2025 年 3 月 31 日までに卒業見込みの方は、在籍大学を卒業後、卒業証明書および成績証明書を 2025 年 3 月 25 日（火）までにアドミッションズセンターへ提出してください（横浜市立大学卒業生は不要）。在籍の大学を卒業できなかった場合は、入学資格を失います。

15 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。この場合、2025 年 3 月 31 日（月）午後 5 時までにアドミッションズセンターまで連絡してください（土・日・祝日を除く）。辞退手続きを完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

2025 年 4 月 1 日をもって学籍が発生します。3 月 31 日（月）午後 5 時までに連絡がない場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、注意してください。

16 問い合わせ先

アドミッションズセンター (日程・会場等、その他研究科全般について)	電 話：045-787-2054 メール：ycuadm@yokohama-cu.ac.jp
教育推進課（教務担当） (シラバス・入学後の課程について)	電 話：045-787-2042 メール：cscinfo1@yokohama-cu.ac.jp

教員の連絡先は本学都市社会文化研究科の Web サイトより参照してください。

都市社会文化研究科博士前期課程 教員紹介

	教員名	研究分野
	阿内 春生	教育学、教育行政学
	青 正澄	環境学
	新垣 二郎	地方自治論、行政学、地方政治
	有馬 貴之	観光地理学、観光教育、観光政策論
	有馬 斉	倫理学
	石川 永子	防災まちづくり、被災者の生活再建と復興
	上村 雄彦	グローバル政治論、グローバル公共政策論、グローバル・ガバナンス論
注 1	浮田 徹嗣	臨床心理学、精神分析学、精神保健学
	江上 園子	発達心理学・家族心理学
	大島 誠	都市財政論、公共経営論、都市政策論
	乙坂 智子	中国前近代政治史
	小野寺 淳	都市地理学、経済地理学、中国研究
	柿崎 一郎	タイ地域研究、インドシナ交通論
注 2	金山 泰志	日本近現代史
	川瀬 和也	西洋哲学
	後藤 寛	地理情報システム (GIS)、都市計画・都市解析
注 1	齊藤 広子	不動産学、住環境マネジメント学、マンション管理学、すまいとまちのマネジメント
注 1	佐藤 響子	社会言語学
	庄司 達也	日本近代文学
	鈴木 伸治	都市デザイン
	高橋 力也	国際機構論
	滝田 祥子	社会学
注 1	土屋 慶子	応用言語学
	角田 隆一	社会学
	坪谷 美欧子	社会学
	中谷 崇	現代アメリカ文学 (小説。特に William Faulkner と John Updike)
	中西 正彦	都市計画、住宅政策
	西海 洋志	国際関係論、国際政治思想、平和構築
	平松 尚子	フランス語文学、外国語教育
	藤井 得弘	中国文学
	松本 郁代	日本文化史
	三輪 律江	建築・都市計画、参加型まちづくり、こどものための都市環境、環境心理学
	山崎 和美	イラン近現代史(女性史、教育史)、イスラーム地域(中東・北アフリカ・カフカス・中央アジア・バルカン半島)研究
	山田 剛史	教育心理学、心理統計学、教育評価・測定
	山根 徹也	西洋史
	吉田 栄一	開発地理学、アフリカ研究、都市研究、開発援助研究
注 1	渡會 知子	社会学

[注 1] 2025 年度入試は、学生募集停止中のため出願不可。

[注 2] 主指導教員とならない教員です。

※なお、担当教員は変更になる場合があります。

都市社会文化研究科 博士後期課程

1 2025 年度 入学試験概要

出願資格区分	(1) 一般選抜 (2) 外国人特別選抜 (3) 社会人特別選抜
募集人員	3 名
出願期間	2025 年 1 月 6 日 (月) ～ 1 月 8 日 (水) 必着
事前審査書類提出締切日 ※該当者のみ	2024 年 11 月 29 日 (金)
選抜方法	(1) 一般選抜 (2) 外国人特別選抜 (3) 社会人特別選抜 } ・修士論文、研究計画書などの書類審査 ・口述試験
試験場	横浜市立大学 金沢八景キャンパス
試験日	2025 年 2 月 8 日 (土)
合格発表日	第 1 次選抜 (書類審査) : 2025 年 1 月 31 日 (金) 第 2 次選抜 (口述試験) : 2025 年 2 月 21 日 (金)
入学手続期間 (郵送)	2025 年 3 月 3 日 (月) ～ 3 月 5 日 (水) 消印有効 (2 月 21 日 (金) ～ 入学金等納入可)

2 出願資格

(1) 一般選抜

日本国籍を有する者または日本国の永住許可を得ている者その他これに準ずる者で、次の項目のいずれかに該当する者または 2025 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者。また、希望する主指導教員との事前相談が済んでいる者。

- ア 修士の学位または専門職学位を有する者
- イ 外国において、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- ウ 外国の学校が行う通信教育を我が国において履修し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- エ 我が国において、外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位や専門職学位に相当する学位を授与された者
- オ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- カ 大学等を卒業し、大学、研究所等において 2 年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
- キ 本研究科において、個別の入学審査により修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24 歳に達した者

[注 1] 上記「カ」「キ」によって出願する者は事前審査を行いますので、14 ページの「3 事前審査」を参照してください。

(2) 外国人特別選抜

外国人（在留資格が永住の者を除く。また、日本国籍との二重国籍者は含まない）で、上記「一般選抜」出願資格項目のア～キのいずれかに該当する者。また、希望する主指導教員との事前相談が済んでいる者。

[注 1] 第 2 期募集で出願する外国籍の方は、出願時点で日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者としてします。

【重要・注意事項】

- ①入学手続時点で在留期間（満了日）が 2025 年 3 月 31 日まででない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。
- ②入学手続の際に在留期間（満了日）が 2025 年 3 月 31 日までなく、更新手続も行っていない方は、合格しても本学へ入学ができない場合があります。

[注 2] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

(3) 社会人特別選抜

次の項目のいずれかに該当する者。また、希望する主指導教員との事前相談が済んでいる者。

- ア 「一般選抜」出願資格項目のア～キのいずれかに該当する社会人
- イ 「一般選抜」出願資格項目のア～キのいずれかに該当する者で企業・官公庁などから派遣される者（博士前期（修士）課程修了後の年限は問わない）

[注 1] 外国籍の方については、在留資格が永住に限ります。

[注 2] 事前審査対象項目については、「一般選抜」と同様です。

3 事前審査

一般選拔出願資格「カ」「キ」により出願（外国人特別選抜・社会人特別選抜含む）の方は、出願資格の認定のため、次のとおり事前審査を行いますので、必要書類を取りそろえ、下記期日までにアドミッションズセンターへ提出してください。

期 日：2024 年 11 月 29 日（金）

〔提出方法〕 下記必要書類を定形外角形 2 号の封筒（この要項に添付している封筒とは別に各自で用意する）に入れ、「都市社会文化研究科博士後期課程事前審査書類在中」と朱書きの上、簡易書留郵便で期限までに必着扱いで送付してください。

＜送付先＞〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 2 2 - 2

横浜市立大学アドミッションズセンター

（1）必要書類

- ・入学資格審査申請書＜本学所定のものを本学 Web サイトからダウンロード
【<https://www.yokohama-cu.ac.jp/urban/>】＞
- ・入学検定料（30,000 円）の振替払込受付証明書（ゆうちょ銀行の窓口で納付し、控えとして受け取ったものを申請書に貼付）
- ・最終学歴の卒業（見込）証明書および成績証明書（厳封）
- ・修士の学位を有する者と同等以上の学力を示す論文
- ・審査結果通知用封筒（長形 3 号封筒に郵便切手 434 円分を貼付し、郵便番号・住所・氏名を記入）

〔注〕 上記以外に、本研究科が必要と認めたものについて、提出を求める場合があります。

（2）審査結果

事前審査の結果は、下記日程までに本人あてに通知します。

事前審査通知日程：2024 年 12 月 13 日（金）

（3）出願手続

事前審査により出願資格の認定を受けた者は、本募集要項に基づき出願手続を行ってください。資格が認められた場合には、その旨の通知と検定料が納付済みの証明書をお送りしますので、本出願の際にはその証明書をういてください。あらためて検定料を納付する必要はありません。資格が認められなかった場合には、納付済みの検定料より 5,000 円を控除して、25,000 円を返金いたします。

4 出願手続

（1）出願期間

2025 年 1 月 6 日（月）～1 月 8 日（水）**必着**

（2）提出方法

出願書類を一括して、本要項巻末に綴じ込んである所定の封筒に入れ、簡易書留（速達）郵便で郵送してください。所定の封筒に入らない場合は各自で用意し、宅急便等で提出してください。（その場合、封筒の表面に「都市社会文化研究科 博士後期課程 出願書類在中」と明記すること）

＜送付先＞〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 2 2 - 2

横浜市立大学アドミッションズセンター

5 出願書類

＜一般選抜、外国人特別選抜、社会人特別選抜 共通＞

出願書類	注意事項
入学願書	用紙は本学所定のもの。(受験票・写真票等も含む) ※外国人で英語での受験を希望する場合は、入学願書の裏面に記入すること (*If you hope to take the entrance exam in English, fill out English Application Form.) ※電話番号：携帯電話をお持ちの方は、原則携帯電話の番号を記入 ※メールアドレス：在籍する大学のアドレスは除く
修了（見込）証明書	出身大学大学院または在籍大学大学院作成の上、厳封したもの。 ※氏名に変更のある方は、戸籍抄本も提出してください。 ※厳封されていないもの、本人による封印（厳封）は認められません。
成績証明書	出身大学大学院または在籍大学大学院の学長または大学院研究科長が作成の上、厳封したもの。 ※厳封されていないもの、本人による封印（厳封）は認められません。
写真 2枚 縦 4cm×横 3cm	写真裏面に志望研究科・氏名を油性ペンで記入し、入学願書および写真票にしっかりと貼付する。(願書受付日前3か月以内に撮影したもの)
研究計画書 ※紙媒体4部郵送 およびメール送付	A4 サイズの用紙（日本語 8,000 字程度または英語 4,000 語程度）（様式任意） ※メール添付のうえ、データでも提出すること 提出先：ycuadm@yokohama-cu.ac.jp (横浜市立大学アドミSSIONズセンター 都市社会文化研究科担当) 提出期限：出願期間の最終日 17 時まで必着 メール件名：〇〇(氏名)_都市社会文化研究科博士後期課程_研究計画書の提出について ファイル名：〇〇(氏名)_都市社会文化研究科博士後期課程_研究計画書
修士論文のコピー (4部)	修士論文（またはそれに相当する論文）のコピー。
修士論文の要旨 (4部)	日本語 4,000 字前後または、英語 2,000 語前後（様式任意）
入学検定料の 振替払込受付証明書	入学検定料 30,000 円を所定の払込票によりゆうちょ銀行（郵便局）で納付し、領収印を受けた振替払込受付証明書（払込用紙の一番右）を出願書類の所定の箇所に貼付してください。なお、払込手数料は本人負担となります。 ※事前審査にて納付済みの場合は不要 ※2025 年 3 月に本学都市社会文化研究科博士前期課程修了見込みの者は免除
推薦書	本研究科所定の用紙。 社会人特別選抜出願資格「イ」に該当する者のみ。
返信用封筒	所定の封筒（長 3）1 通（受験票送付用）に住所・氏名を明記の上、344 円分の切手を貼付してください。
あて名ラベル	2 枚（所定の用紙に住所・氏名を明記してください）※「様」は消さないでください
その他	・外国人は、①在留カードのコピー(両面)、②パスポートのコピー（顔写真のページ）を提出すること（海外在住の場合はパスポートのみで可） ・一般選抜出願資格「カ」「キ」に該当する者は、それを証明する書類 ・出願資格認定書（該当者のみ） 本研究科における出願資格審査により資格認定を受けた者。（次頁へ続く）

その他	・ 本研究科の受験許可証（該当者のみ） 出願時、他の大学院に在籍中の者は（修了見込み者除く）、当該大学院の受験許可証。 ・ 在職証明書（該当者のみ） 社会人特別選抜出願資格「イ」に該当する者は、現在の勤務先の在職証明書。
-----	---

[注1] 第2期募集で出願する外国籍の方は、出願時点で日本の在留資格（短期滞在を除く）を有する者としてします。

【重要・注意事項】

①入学手続時点で在留期間（満了日）が2025年3月31日まででない場合は、在留期間更新の必要があります。合格後速やかに現在の所属機関（日本語学校等）にて在留更新手続を行ってください。

②入学手続の際に在留期間（満了日）が2025年3月31日までなく、更新手続も行っていない方は、合格しても本学へ入学ができない場合があります。

[注2] 出願を受理した者に対して受験票を郵送します。（1/22 前後の予定）

[注3] 2024年4月1日現在の速達料金。郵便料金の改定があった場合は、改定後の速達料金分の切手を貼付してください。

6 入学検定料

30,000 円

[注1] 2025年3月に本学都市社会文化研究科博士前期課程修了見込みの者は免除されます。

[注2] 納入された入学検定料は、返還いたしません。

7 選抜方法

論文審査、出願書類および口述試験により、総合的に判断して判定します。

学力試験は、第1次選抜を修士論文（またはそれに相当する論文）と研究計画書などにより行い、その合格者について第2次選抜を口述試験により実施します。

※外国人で英語での受験を希望する場合は、入学願書の裏面に記入すること

*If you hope to take the entrance exam in English, fill out English Application Form.

<試験科目>

第1次選抜	修士論文、研究計画書などの書類審査
第2次選抜	口述試験 研究分野に必要な専門知識や、外国語の能力、諸資料に関する理解力などについても、併せて試験します。

8 試験日程・試験場

（1）試験日程

<第2次選抜>

試 験 日	試験科目	時 間
2025年 2月8日（土）	口 述 試 験	9時30分～

（2）試験場

横浜市立大学金沢八景キャンパス

9 合格発表

(1) 日時

第1次選抜：2025年 1月31日（金）11時

第2次選抜：2025年 2月21日（金）11時

(2) 発表方法

合格者の受験番号を本学 Web サイト (<https://www.yokohama-cu.ac.jp>) に掲載します。

(3) その他

ア 大学構内での掲示による発表は行いません。

イ 発表後、合格者には合格通知書を送付します。

[注] 以下の期日を過ぎても到着しない場合は、必ずアドミッションズセンターまで連絡してください。

第1次選抜：2月5日（水）、第2次選抜：2月27日（木）

ウ 可否について、電話等での問い合わせには応じません。

エ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消します。

10 入学手続

合格者には、合格通知書と入学手続書類を郵送します。

(1) 入学手続期間

2025年 3月3日（月）～ 3月5日（水）消印有効

（入学金等納入金の入金可能期間：2月21日（金）～3月5日（水））

(2) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を一括し、郵送（簡易書留）で提出してください。詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

(3) 入学金

市内出身者および横浜市立大学卒業生 141,000 円

市外出身者 282,000 円

[注1] 2025年3月に本学都市社会文化研究科博士前期課程修了見込みの者は免除されます。

[注2] 入学金は2024年度の金額です。金額について改定する場合があります。

入学金が改定された場合は、改定後の金額が適用されます。

詳細は、合格者に送付する入学手続書類で確認してください。

[注3] 納入された入学金は、返還いたしません。

[注4] 手続期間内に入学手続を完了しないと入学が許可されませんので、十分注意してください。

[注5] 「市内出身者」とは、入学の日の1年以上前（2024年4月1日以前）から引き続き横浜市内に本人または扶養義務者が住所を有する者をいいます。

11 その他の納入金

本学の学術・研究・学生生活の充実や福利厚生の上昇を目的とした活動を行う各団体の会費等の納入金があります。（入学手続時に納入していただきます）

(1) 学術研究会費 2,000 円

(2) 後援会費 30,000 円（本学博士前期課程からの進学者は、20,000 円）

12 授業料

年額 535,800 円

※授業料は 2024 年度の金額です。金額について改定する場合があります。本学入学後に授業料が改定された場合は、改定後の授業料が適用されます。

13 長期履修制度について

(1) 長期履修制度とは

横浜市立大学大学院学則および同長期履修学生規程に基づき、職業を有するため修業年限を超えて一定期間延長して計画的に教育課程を履修できる制度です。本人の申請に基づき、研究科における審査・承認を経て、学長の許可により長期履修学生となります。

(2) 申請資格

次のいずれにも該当する者

- ア 職業を有し、かつ特段の事情を有する者
- イ 修業年限の前年度までの者

(3) 長期履修期間

大学院学則第 7 条に定める在学期間以内

(都市社会文化研究科博士後期課程 6 年以内 (休学期間を除く))

(4) 授業料

ア 修業年限の期間 … 通常の授業料

イ 修業年限以降の長期履修学生としての履修期間 … 通常の授業料の 20%相当額を負担

【例】都市社会文化研究科博士後期課程 (下記年数に休学期間は含みません)

1 年目～3 年目 … 通常の授業料

4 年目以降の長期履修学生として許可された期間 … 通常の授業料の 20%相当額を負担

[注] 授業料減免年度ごとに、減免申請および在職が確認できる証明書の提出が必要となります。

14 注意事項

(1) 試験当日には、必ず受験票を携帯してください。

(2) 出願にあたっては、20 頁の教員紹介および研究科案内を参考にし、研究テーマなどについて出願する前に必ず志望教員に相談してください。(出願資格の 1 つです)

※教員の連絡先は本学都市社会文化研究科の WEB サイトより参照してください。

一部掲載されていない教員は、アドミッションズセンターに問い合わせてください。

WEB サイトの辿り方：本学都市社会文化研究科トップページ→右上メニュータブ

→教員紹介(<https://www.yokohama-cu.ac.jp/urban/staff/doctor.html>)

(3) 出願手続後の提出書類の内容変更は、認められません。

(4) 納入金 (入学検定料を含む) および提出書類は、一切返還いたしません。

(5) 各種証明書は、原本に限ります。

(6) 本試験に関する変更等が生じた場合は、直ちに出願者に通知します。

(次頁へ続く)

- (7) 試験当日に、学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ・麻疹等）に罹患し、治癒していない受験者は、他の受験者への感染のおそれがあるため、原則受験することができません。なお、追試験等の特別措置は行いませんので、感染予防・健康管理に十分ご注意ください。
- (8) 試験の成績によっては、合格者数が募集定員に満たない場合もあります。
- (9) 2025年3月31日までに修了見込みの方は、在籍大学大学院を修了後、修了証明書および成績証明書を2025年3月25日（火）までにアドミッションズセンターへ提出してください（横浜市立大学大学院修了者は不要）。在籍の大学院を修了できなかった場合は、入学資格を失います。

15 入学辞退

入学手続完了後、やむを得ない事情で入学を辞退する場合は、「入学辞退届」の提出が必要です。この場合、2025年3月31日（月）午後5時までにアドミッションズセンターまで連絡してください（土・日・祝日を除く）。辞退手続きを完了された方には、入学金を除く既納入金を返還します。

2025年4月1日をもって学籍が発生します。3月31日（月）午後5時までに連絡がない場合は、授業料等の納入金を納めなくてはなりませんので、注意してください。

16 問い合わせ先

アドミッションズセンター （日程・会場等、その他研究科全般について）	電 話：045-787-2054 メール：ycuadm@yokohama-cu.ac.jp
教育推進課（教務担当） （シラバス・入学後の課程について）	電 話：045-787-2042 メール：cscinfo1@yokohama-cu.ac.jp

教員の連絡先は本学都市社会文化研究科の Web サイトより参照してください。

都市社会文化研究科博士後期課程 教員紹介

	教員名	教育研究内容
注 1	青 正澄	環境学
注 1	有馬 貴之	観光地理学、観光教育、観光政策論
	有馬 齊	倫理学
注 1	石川 永子	防災まちづくり、被災者の生活再建と復興
	上村 雄彦	グローバル政治論、グローバル公共政策論、グローバル・ガバナンス論
注 1	浮田 徹嗣	臨床心理学、精神分析学、精神保健学
	大島 誠	都市財政論、公共経営論、都市政策論
	乙坂 智子	中国前近代政治史
	小野寺 淳	都市地理学、経済地理学、中国研究
	柿崎 一郎	タイ地域研究、インドシナ交通論
	後藤 寛	地理情報システム (GIS)、都市計画・都市解析
注 2	齊藤 広子	不動産学、住環境マネジメント学、マンション管理学、すまいとまちのマネジメント
注 2	佐藤 響子	社会言語学
注 2	庄司 達也	日本近代文学
	鈴木 伸治	都市デザイン
	滝田 祥子	社会学
注 1	土屋 慶子	応用言語学
注 1	角田 隆一	社会学
	坪谷 美欧子	社会学
注 1	中谷 崇	現代アメリカ文学 (小説。特に William Faulkner と John Updike)
	中西 正彦	都市計画、住宅政策
	松本 郁代	日本文化史
	三輪 律江	建築・都市計画、参加型まちづくり、こどものための都市環境、環境心理学
注 1	山崎 和美	イラン近現代史(女性史、教育史)、イスラーム地域(中東・北アフリカ・カフカス・中央アジア・バルカン半島)研究
	山田 剛史	教育心理学、心理統計学、教育評価・測定
	山根 徹也	西洋史
	吉田 栄一	開発地理学、アフリカ研究、都市研究、開発援助研究
注 1	渡會 知子	社会学

[注 1] 主指導教員とならない教員です。

[注 2] 2025 年度入試は、学生募集停止中のため出願不可。

※なお、担当教員は変更になる場合があります。